

結いだより

鎌倉投信

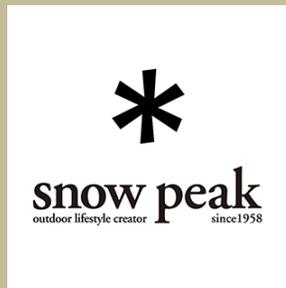
2016年5月9日発行

第74号

アウトドア事業を通じて、
地域の伝統技術を守る、いい会社



上が本社社屋、右下は地元の鍛冶技術によってつくられた製品です。



1958年創業。
テントなどのアウトドア商品の製造販売をおこなう。キャンプのなかでも、世界で初めてオートキャンプという分野を同社が切り開いた。「スノーピーカー」と呼ばれる熱狂的なファンとともにユーザー目線での商品開発をおこない、自然志向のライフスタイルの実現を目指す。本社は新潟県。

いい会社をふやしましょう！

投資先のいい会社紹介 第47回
株式会社スノーピーク

鎌倉投信「結い2016」

投資先のいい会社、

株式会社スノーピーク

を紹介します。

株式会社スノーピークは、テントやキャンプ用品などのアウトドア製品の製造販売をおこなっている会社です。

【特徴 人】

●経営理念

スノーピークの歴史は58年、創業者の山井幸雄氏が日本屈指の鍛冶技術の街、新潟燕三条で立ち上げた金物問屋に遡ります。登山家でもあった幸雄氏は当時の登山道具に満足せず、「欲しいものを自分でつくる」という考えで燕三条の優れた職人技術を活かした登山道具を作り、全国販売を開始しました。これが現在のアウトドア事業の始まりです。

そして後を継いだ現社長の山井太氏が、新たな領域を切り開きました。それまでバックパッカーなど若者のものというイメージがあったキャンプを、家族の絆を深めるための時間として提唱。アウトドアといえば登山だった時代に、オートキャンプという領域を世界で初めて創り上げました。

また、スノーピークでは「The Snow Peak Way」と呼ばれる経営理念を掲げ「自然志向のライフスタイルを提案し実現することを目指しています。」

新たなキャンプスタイルを創り出すことでオリジナルの商品を作り、それを販売することで「ユーザーとつながり」、「自然と人をつなぎ」、「人と人をつなぐ」事業活動をおこなっています。

スノーピークは社屋にキャンプ場があり、会社主催のキャンピングイベントをおこなっています。このイベントは90年後半の業績不振時に始まりまし

「顧客の顔を見ることから始めないと駄目だ。ユーザーと一緒にキャンプをしよう」という社員の声がかきつかけで始めたそうです。焚火を囲みながらユーザーの声にじかに触れることで、経営改革のきっかけをつかみ、成長に繋がっていきました。現在でも顧客を大切に姿勢やユーザー目線で商品開発をおこなう姿勢を大事にしています。

【特徴 共生】

●地域社会貢献

スノーピークの自社製品の45%が地元燕三条で製造したものです。燕三条は優れた鍛冶技術をもつ地域で、江戸時代の和釘づくり以来の伝統を誇っています。

同社ではこの優れた鍛冶技術を使い、どんなに堅い地面でもテントを固定できる器具や、チタン深堀技術を使った食器などの製造をおこなっています。このような商品を使い勝手がいいだけでなく丈夫で野外での使用にも耐えうる品質となっています。また商品の故障が少ないため、他社では珍しい永久保証制度が可能です。スノーピークは地元によって育てられたとの想いから、地域への恩返しとして子会社「スノーピークウエル」を通じて障害者雇用も実施しています。

鎌倉投信の視点

鎌倉投信では「共生」のテーマの「地域社会貢献」という観点から、投資をおこないました。スノーピークの成長が、地域の雇用を創出し、時代に合った形で伝統技術を守っていく姿勢を高く評価しています。

Pick up



今月の人
株式会社 スノーピーク

山井 太

代表取締役 社長

古民家物語

（雪ノ下の古民家で徒然なるままに）

新緑が美しい季節になってきました。曇りがちな冬の空から、青く澄み渡った春の空へとかわり、会社の庭ではモミジの若葉から差す木漏れ陽が、苔むした地面をやさしく照らしています。今年の冬は暖かい日が多く過ごし易かったとはいえ、春の訪れはうれしいものです。

この一年は制度改正などが重なったため、慌ただしい日々を過ごしてきました。忙しくなると周囲に鈍感になりがちで、自然環境に恵まれた職場で働いていても季節の流れに疎くなってしまう。

若葉繁る木々の中で、唯一若葉の出ていない樹木がありました。「花桃の間」と名付けた和室の前に植えられた、まさに「花桃」の木です。例年ならば三月には花を咲かせるのに、今年は花を咲かせることもなく途中から分岐した枝に葉をつけただけで、幹は枯れてしまったようです。もっと早く異変に気がつけば小さな対処で済んだのでしょうか、今回は大規模な手当が必要になりました。

仕事をしていても、小さな異変に気づかなかつたために大きなミスにつながってしまった、そんな現象を目にすることがあります。これは業務改善などにも云えますが、日頃から仕事の意味や目的を考える習慣がないと実行できない、と感じています。

「常に新たな手法を模索し工夫を図る、そんな文化を会社に定着させるにはどうしたら良いのだろう」、枯れてしまった幹を眺めつつ頭を悩ませます。今日この頃です。

～告知～「いい会社訪問®」 トビムシ in 飛驒

運用報告の一環として、定期的実施している「いい会社訪問」。今回は、トビムシさんが事業を行っている飛驒古川へ訪問します。4月にオープンしたFabCafeは、飛驒の広葉樹を活用しながら、世界で活躍するデザイナーや建築家のアイデアと、伝統技術を持つ職人の知恵と技術をかけ合わせ、共創しながら「ものづくり」をおこなう実験スペースです。参加をお待ちしています。

【日程】2016年8月11日(木)

- 12:30 JR高山本線 高山駅集合
- 13:00 飛驒産業訪問
- 15:30 オークビレッジ訪問
- 18:00-19:30 FabCafe Hida

トビムシ代表竹本吉輝氏と

運用責任者の新井とのトークセッション

19:30 解散 (JR高山本線 飛驒古川駅まで徒歩5分)

※近くの郷土料理店で懇親会あり(希望者のみ、料金別途)

【参加費】10,000円 (当日現金にてお支払ください。)

- ◆ ご自宅から集合場所、解散場所からご自宅までの交通費は各自ご負担願います。
- ◆ 集合場所から解散場所まではバスで移動します。

【参加資格】

「結い2101」の受益者とその家族および同伴者
(同伴者は1名まで。紹介者のみの参加は不可)

【申込方法】

鎌倉倶楽部 (050-3536-3300) にお電話いただくか、メールで、件名を「いい会社訪問 飛驒参加希望」とし、①参加される方全員の氏名、住所②代表者の電話番号を記入して、鎌倉倶楽部
(event_application@kamakuraim.jp) までお送りください。

【定員】15名 ※先着順での受付となります。

【募集締切】2016年6月30日(木)

詳細はこちら ⇒ <http://goo.gl/SyNSQd>

(近くの食事処や宿泊施設なども紹介しています)

※「いい会社訪問」は、鎌倉投信の登録商標です。

「結い2101」第7回受益者総会® 登壇者のご紹介 ～パート1～

今年の受益者総会でも、投資先の「いい会社」から経営者をお招きし、パネルディスカッションに登壇いただきます。登壇される4名の中から、今月号では2名の紹介をします。

残る2名の紹介は、次号のお楽しみ…。



山口 絵理子 MOTHERHOUSE

株式会社マザーハウス
代表兼チーフデザイナー

“世界に通用するブランドをつくる”
途上国からモノづくりで挑戦



出雲 充

株式会社ユーグレナ
代表取締役 社長

“ミドリムシの大量培養に成功”
不可能を可能にし、世界を救う



開催日と会場は改めてお知らせしますが、
スケジュールの確認をお忘れなく！

開催日 2016年9月10日(土)

会場 横浜港 大さん橋ホール

神奈川県横浜市中区海岸通1丁目

受益者総会®とは

<http://www.osanbashi.com/hall/>

通常、投資信託の運用報告は、決算時点の受益者に運用報告書を書面交付するだけです。法的にはこれで問題ありませんが、鎌倉投信では、受益者の皆様に、「結い2101」の決算、運用状況をよりよくお伝えするため、また重大な約款変更等の承認事項の事前説明のために、原則として年に一度、「結い2101」の決算後に、受益者総会を独自に定期開催しています。鎌倉投信は、受益者総会が投資家である受益者の皆様、投資先企業の経営者、運用者である鎌倉投信が一堂に会し、その志である3つの「わ」（和、話、輪）を育む「場」になることを目指しています。

今月のShine(社員)

福井さん



鎌倉投信に新しい風を吹き込んでくれる新しい仲間が加わりました。四月に入社した、福井さんを紹介します。福井さんは大学を卒業後、国内外の金融機関で営業、オペレーションなど、豊富な経

験を持つていて、頼もしい存在です。また、数カ国の海外居住経験もあり、なかでも内戦下のスリランカで生活されていたとか…。趣味はダイビングやキャンプなどアウトドア系が中心ですが、月に10冊ほど本を読むなどの読書家でもあります。パワーアップした鎌倉倶楽部にご期待ください！

～鎌倉五大名水のひとつ～

梶原太刀洗水

かじわらたちあらいみず

鎌倉ある記

鎌倉駅から「太刀洗鎌倉霊園前行」のバスに乗り十二所神社前で下車、朝比奈切通しへ通じる旧道に入り、太刀洗川に沿って進むと分かれ道があり、その少し手前の左側、太刀洗川岩肌の筧の先から清水が流れています。この小さな泉が鎌倉五大名水の一つ「梶原太刀洗水」です。注意していないと見落としてしまいそうです。源頼朝の命を受け、梶原景時が関東の最有力御家人・上総介広常を討った後、この湧水で血のついた太刀を洗い流したことに由来しています。広常は頼朝が石橋山の合戦に敗れ、房総に落ち延びた後に挙兵した際、



二万騎の軍勢を従えて加わった功勞者です。しかし、頼朝に対して下馬の礼をとらなかつたなど、謀反の疑いをかけられ討たれてしまいました。ところが、頼朝の武運長久を祈る願文が広常によって奉納されていた、という事実を頼朝は後に知り、大変後悔したと伝えられています。これから季節、少し足を延ばして、小さな泉を探してみたいかがでしょうか。

Break Time

～鎌倉の美味しいものをご紹介～



生麩とふまんじゅうのお店 麩帆(ふはん)

鎌倉駅から長谷に向かう由比ヶ浜通りに面して、気がついていないと通り過ぎてしまいそうなかわいらしい小窓があるのをご存知でしょうか。そこが、生麩とふまんじゅうの専門店「麩帆(ふはん)」です。笹の葉に包まれたふまんじゅうは、もちもちした食感とふわっとたayo笹の香りが上品な甘さのこしあんとよく合って、まさに絶品です！鎌倉散策の機会にぜひ一度お試しください。生麩は、ひんやりと冷やしてお醤油をつけていただくもよし、デザートとしていただくもよし。夏場におすすめです。

小窓だけの店舗ですが、週末は早い時間に売り切れてしまうこともある隠れた名店です。鎌倉散策のおやつにもぴったりですよ。

住所 鎌倉市長谷1-7-7
TEL 0467-24-2922
営業時間 10:00～17:00
(品切れ次第終了)
定休日 月曜日



FAN-AND WITH

～受益者の方からの質問にお答えします～

Q 自分が購入した『結い2101』の評価額はどのように確認すればいいのですか？

A オンラインサービス「My鎌倉倶楽部」をご利用のお客様は、「My鎌倉倶楽部」上で、最新の評価額を確認いただけます。また、「My鎌倉倶楽部」をご利用でない方は、取引の都度発行される取引報告書または四半期毎の取引残高報告書で発行基準日における運用状況を確認できます。

なお、運用状況は次の計算式でご自身でも計算いただくことができます。

$$\text{お客様が保有されている『結い2101』の口数} \times \text{『結い2101』の基準価額} \div 10,000 = \text{評価額}$$

口数はMy鎌倉倶楽部の資産状況のメニューをクリックいただくと、「残高口数」として掲載しています。取引報告書には「取引後残高」欄に、取引残高報告書には「お預り証券等の残高明細」欄に口数を記載しています。口数は購入により増え、解約により減ります。毎月同じ金額で『結い2101』を購入しているお客様でも、購入する基準価額は毎月異なりますので、口数の増え方も変わります。

「結い2101」運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

4月の国内株式市場は、円高が一服したことや日本銀行への金融緩和への期待が高まったことにより上昇基調で始まりました。ところが、金融政策の現状維持が判明すると月末で大きく下落し、TOPIXなどの株価指数は前月末と同水準で終了しました。

「結い2101」で保有している、いい会社の株価も軟調に推移し、「結い2101」の基準価額は前月末と比較して179円低い、15,557円となりました。

投資行動では、新規に投資を開始していた「シマノ」さんや「スノーピーク」さんなどを中心に投資をおこないました。株式組入比率は、前月末と変わらず約53%となっています。

また、債券に関しては、現状を維持したため、組入比率は先月末からほぼ変わらず約4%となっています。

今月は新規銘柄の組入はおこないませんでした。したがって、組み入れ会社数も、58社と変わっていません(投資比率が開示基準に達していない会社が3社あります)。

【社会形成】

8月11日に投資先のトビムシの林業再生地である飛騨への「いい会社訪問」が決まりました。皆様に、動き出した飛騨の再生事業をご覧くださいませので、ぜひご参加下さい。今回は、日本の技術

力を感じさせる飛騨の匠と3Dプリンターなどの最新技術が融合して、世界に発信していくという場を感じてもらいたいと思います。

(現地法人のホームページはこちらです。<https://hidakuma.com/>)

【「結い2101」運用概況(2016年4月28日現在)】

基準価額※:	15,557円
純資産総額※:	22,849,493,600円
顧客数:	15,728人
(うち「定期定額購入」を選択されている顧客数9,417人)	
組入会社数:	58社
株式組入比率:	52.8%
債券組入比率:	4.0%

(※用語解説)

基準価額:投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額:投資信託の信託財産の時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことで、この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第73回 ■ 【マイナス金利の影響 その2】

今回は、今年3月のコラム(第71回)で解説したマイナス金利の影響について、追加情報をお届けします。

【ファンドへの追加的な影響】

「結い2101」において現金部分は、従来、コール・ローン(有担保・翌日物)で余資運用をおこなってきましたが、3月のコラムで解説のとおり、日銀がマイナス金利を導入したことにより、2月中旬からのコール・ローン市場は、供給(放出)が急増し、多くの取引が成立しない状況となったため、コール運用の代替として無利息金銭信託に投資していました。しかし、4月に入り、信託銀行が提供していた無利息金銭信託において、手数料を取るとの連絡を受け、現状では現金部分も何らかの運用をおこなわないといけないことから、コール・ローンのマイナス金利幅と手数料を比較して、マイナスの影響がより少ないものを選択するように余資運用を変更しています。現在のところ、マイナス幅も少ないことから、株式以外の運用において、ポートフォリオへのさほど大きな影響はないと考えていますが、今後の金利動向や政策金利の変更を想定して対応を準備しておく必要があると考えています。

【今後の対応】

今後の運用においては、長期的目標である(期待)リターン4%を達成するために、現金保有が足を引っ張らないかどうかをしっかりと見極め、どのような運用方法が考えられるかを調査・分析し、しっかりと対応をしていきたいと思っています。まだ、この段階で発表できるものはありませんが、新たな対応等が決まりましたら、この運用コラムや運用報告会にて説明させていただきます。今後も安心していただけるように運用していきますので、ご支援よろしくお願ひします。

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいませうお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

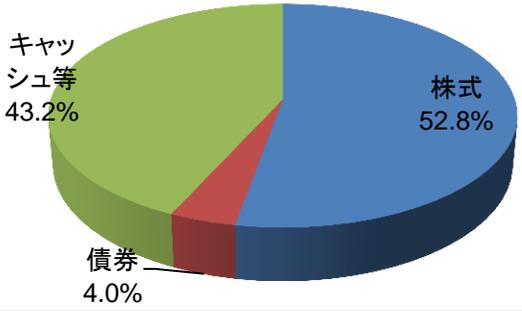
【基準日:2016年4月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

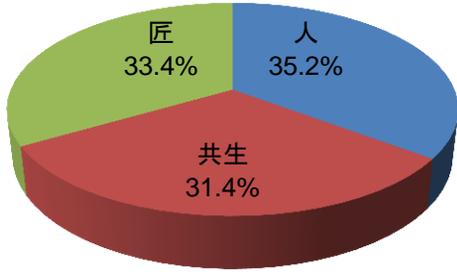
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



テーマ別構成比

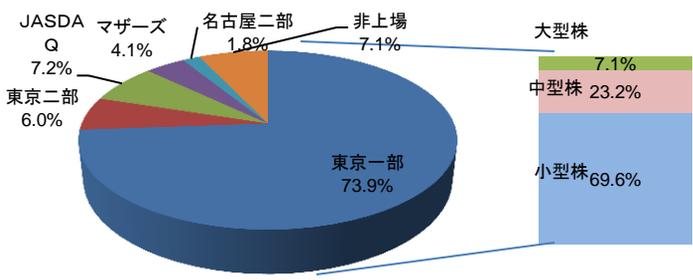


・時価総額基準での構成比率です。

投資先企業上位10社

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
6059	ウチヤマホールディングス	2.6%	1.5%	東京一部	サービス業	人
6279	瑞光	2.5%	1.4%	東京二部	機械	匠
7821	前田工機	2.5%	1.4%	東京一部	その他製品	共生
3676	ハーツユナイテッドグループ	2.5%	1.4%	東京一部	情報・通信業	匠
4471	三洋化成工業	2.4%	1.3%	東京一部	化学	匠
2811	カゴメ	2.4%	1.3%	東京一部	食料品	共生
2540	養命酒製造	2.3%	1.3%	東京一部	食料品	共生
7956	ピジョン	2.3%	1.3%	東京一部	その他製品	人
6278	ユニオンツール	2.3%	1.3%	東京一部	機械	匠
6856	堀場製作所	2.3%	1.3%	東京一部	電気機器	匠

市場別構成比

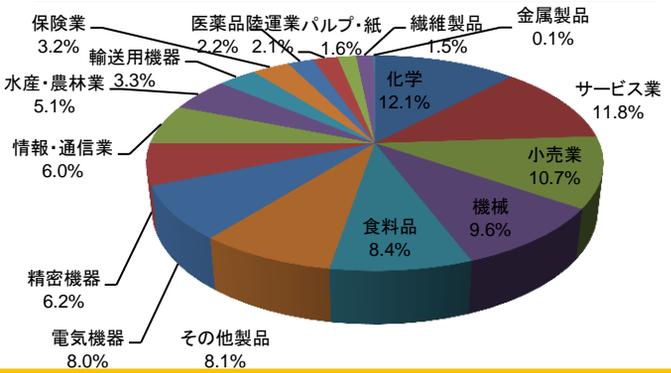


・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
 ・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

新規で投資した会社 (2016年4月)

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
7309	シマノ	1.5%	0.9%	東京一部	輸送用機器	匠
7816	スノーピーク	1.4%	0.8%	東京一部	その他製品	共生

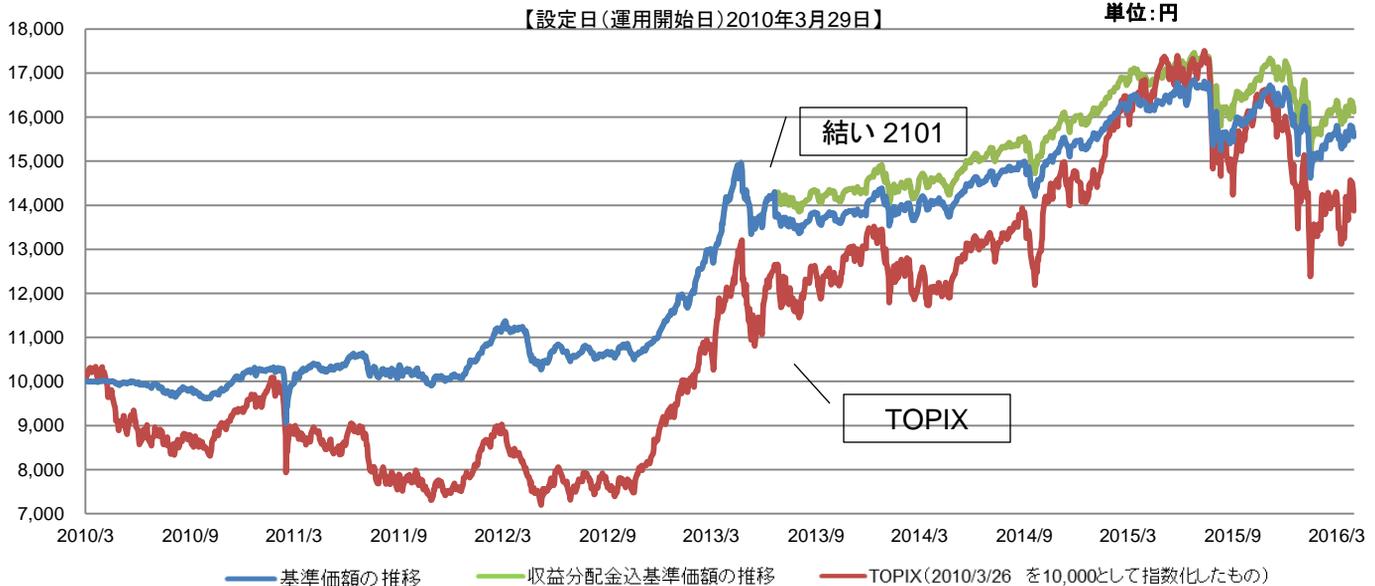
業種別構成比



運用パフォーマンス

【基準日:2016年4月末日】

基準価額の推移



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていませんが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1カ月	-1.1%	-0.5%
1年	-4.5%	-15.8%
3年	14.1%	15.1%
5年	55.7%	57.4%
設定来	61.2%	38.8%
5年(年率換算)	9.4%	9.7%
5年間リスク(年率換算)	9.4%	20.9%
5年間リターン/リスク(年率換算)	1.0	0.5

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第2期	2011年7月19日	0円
第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
第6期	2015年7月21日	0円

設定来合計 500円

- ・分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの5年(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リスク(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リターン/リスク(年率換算)とは、リターンの5年(年率換算)の値を5年間リスク(年率換算)の値で除したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。
- また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
- ・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。
- また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業者等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.